

地域の学び舎

小城市立

とがわ



砥川小学校

創立 明治9(1876)年9月
児童生徒数 142名 (男子 70名 女子 72名)

学校教育目標

夢と誇りをもち、自ら学び、
共によりよく生きる砥川っ子の育成

目指す子ども像

- (知)「考える子」
- (徳)「明るい子」
- (体)「たくましい子」

校訓(砥川魂)

- 勤……まじめにこつこつ取り組む
- 儉……むだのない、けじめある生活
- 力……自分の持つ力を出し切る
- 行……自分ですすんで行動する

主な行事・事業

- ◆JAや地域の方と一緒に田植えや稲刈り
- ◆石仏を残したいと「石工カレンダー」の作成と贈与、募金活動
- ◆親子で楽しく親子もちつき大会
- ◆校区内をがんばって走るマラソン大会
- ◆自分の頑張りを発表するきり発表会

砥川小学校 校歌

- 一、心るさとは 幸多し
遠つみ祖の 営みを
歴史の中に学びゆき
われらも立てん 金宇塔
ああ 伝統の 砥川校
- 二、紺べきの 蒼空に
われらが希望 かよつたり
世界の友とつち集い
平和の光 仰がなん
ああ 躍進の 砥川校
- 三、とこしえに 豊かなる
理想の旗を かかげみよ
清く明るき学び舎に
あけの明星 かがやかん
ああ 栄光の 砥川校



いしく 石工カレンダー

くうやま 砥川空山の33体石仏視察

学校の特徴や特長

【地域のじまん】

- 石工の里“砥川”といわれるだけあって、仏舎利塔に上る至る所に石仏が並び、由緒ある寺も点在し、『石工の里』『国宝の薬師如来の里』に育つことは、こどもたちの誇りです。

【児童・学校のじまん】

- ノーチャイムで生活しています。時計や放送をうまく活用し声をかけ合って時間を守っています。
- 朝早くから登校して元気に外で遊んでいます。また、男女が一緒にサッカーなどをして仲良く楽しんでいます。
- 朝の花丸タイムやすすくタイムで計算に取り組んでいます。
- 縦割りで、運動会や遠足、交流給食、共遊など上級生が下級生をかわいがり、一緒に遊んでやる姿をよく見かけます。

編集後記

日本の四季はすばらしいもので、冬には雪が降り、春には桜が咲き、そして梅雨も明け、今年も夏本番がやってきました。子ども達も夏休みとなり、至る所で元気な声が響いてきます。世の中はいろんな問題で騒がれていますが、二度と戦争と飢えの時代がこの子らにこないよう祈らずにはいられません。

小学校の運動場では、野球少年が元気にこの暑さのなか白球を追っていました。我等6名の編集委員も和氣藹藹と、そして時には大いに議論し、この暑さに負けないぐらい熱くなり、よりよい紙面づくりにがんばっています。

ぜひご愛読を！ (光)